

# 合唱劇「カネト」 台本付き楽譜

## 正誤表 (合唱・セリフ部分)

### お詫び

合唱劇「カネト」台本付き楽譜をお買いあげいただき、ありがとうございました。

内容に多数の訂正があり、ご迷惑をおかけしておりますことを、心よりお詫び申し上げます。

手書き楽譜からコンピュータに浄書する際、きちんと点検して印刷に入るべきところを、初演の期日に間に合わせるため、十分な時間と手続きをとらなかったことが原因です。

また、何度かの演奏を経て、変更を加えた部分もございます。


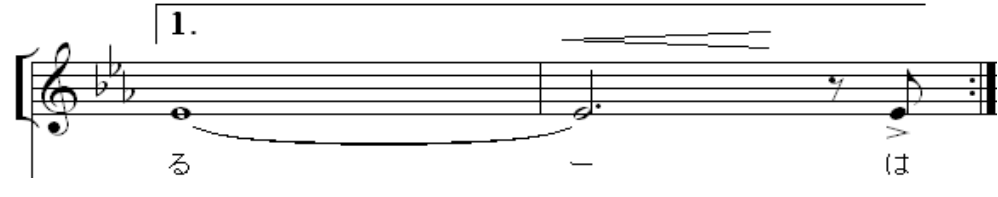
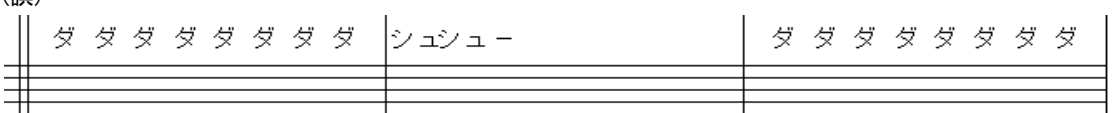
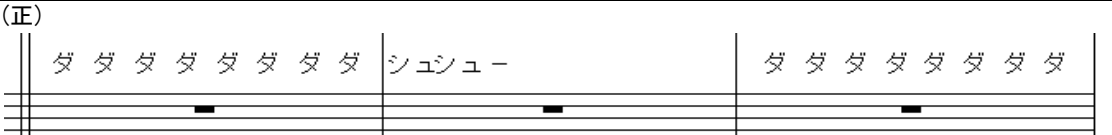

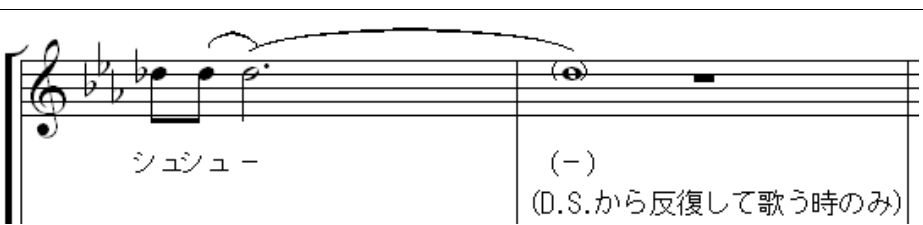




誠に恐縮ですが、今後の演奏活動に際しましては、本正誤表を参照くださいますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

2007年1月13日

作曲者 藤村記一郎 [leader@kaneto.com](mailto:leader@kaneto.com)

# 合唱劇「カネト」楽譜 正誤表 (合唱・セリフ部分)

曲No	場所	誤	正
1. プロローグ～生命あふれる大地～			
1	P. 3 第3小節 高音部		
1	P. 9 第7小節 低音部		
1	P. 13 第10小節～ P. 14 第3小節	(誤) 	(正) 音はそのまま低音部に移す 
		2. 少年	
2	P. 20 第10小節	(子ども + S.A) やわらかく <i>mf</i>  1. ゆっくりと 2. やわらかな	(子ども + S.A) やわらかく <i>mf</i>  1. ゆっくりと 2. やわらかな
2	P. 21 第9小節 (パートコメント)	((子 + S.A) / T.B.) <i>f</i>  はしる -	(子 + S.T.) / A.B. <i>f</i>  はしる -
2	P. 22 第2小節 歌詞	アイヌモシリを	アイヌモシリを
2	P. 22 第3小節		

曲No	場所	誤	正
2	P. 22 第5小節	(誤) 	(正) 
3. どこまでも～陸蒸気～			
3	P. 23 第2小節～第4小節 低音部	(誤) 	(正) 
3	P. 23 第5小節～第6小節 高音部 D. S. から <u>反復して</u> 歌う時のみ	(誤) 	(正) 
3	P. 24 第4小節 低音部	<i>mf</i> 	<i>mf</i> 
3	P. 24 第7小節 高音部		
3	P. 25 第1小節～第2小節 歌詞	ふくらむ <u>むね</u> を	ふくらむ <u>ゆめ</u> を

曲No	場所	誤	正
3	P. 25 第7小節～第9小節	<p>【注意】「どこまでも」は、ソプラノ・テナーは下を、アルト・バスは上を歌う (S.Tは下 A.Bは上をうたう)</p> <p><i>ff</i></p> <p>(A.) (S.) (B.) (T.)</p>	<p>1.</p>
7. 測量人夫			
7	P. 38 第9小節	<p><i>mf</i></p> <p>ララ ラ</p>	<p>(子ども) <i>mf</i></p> <p>ララ ラ</p>
7	P. 40 第9小節 歌詞	<p>が の (ゆ め が)</p>	<p>が の (A.B.) (ゆ め が)</p>
8. 勉強			
9	P. 42 第3小節 カネトのセリフ	(難読漢字のふりがな)	私は測量技手(ぎて)になる志を胸に・・・
8	P. 43 第12小節～ P. 44 第1小節 人夫のセリフ・動き	「こんな夜中にごそそやってるんじゃねえ～」 「アイヌに勉強なんて必要ねえ～」 (2・3人の人夫がカネトをとりかこみ～) の順番	「アイヌに勉強なんて必要ねえ～」 (2・3人の人夫がカネトをとりかこみ～) 「こんな夜中にごそそやってるんじゃねえ～」 の順番
9. いつも先頭に			
9	P. 45 第1小節 カネトのセリフ	(難読漢字のふりがな)	釧網本線(せんもうほんせん) 宗谷本線(そうやほんせん)
9	P. 46 第9小節	<p>が の</p>	<p>が の (A.B.) (ゆ め が)</p>

曲No	場所	誤	正
10. 線路がない歌			
10	P. 47 第6小節 上部 第7小節 下部 歌詞	(誤) 	(正) 
10	P. 48 第5小節 上部		( ) 2番の音 
10	P. 48 第6小節～第7小節 上部		
10	P. 49 第5小節	【注意】 上部は1番、下部は2番の合唱です	(1)  (2) 
10	P. 50 第2小節 上部		

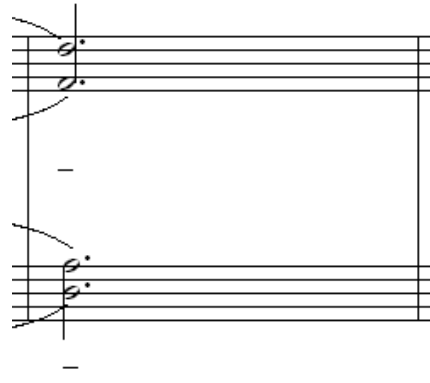
曲No	場所	誤	正
10	P. 51 第2小節 上部	<p>(S.T. / AB.) みかわかわい て - んりゅうきょう</p>	<p>(S.T. / AB.) みかわかわい て - んりゅうきょう</p>
10	P. 53 第1小節 上部	<p>たへ - - き たへ -</p>	<p>たへ - - き たへ -</p>
10	P. 53 第2小節 下部	<p>みなみへ</p>	<p>みなみへ</p>
11. 天竜峡			
11	P. 57 第9小節 合唱部	<p>そのとき はるかま したを - そのときはるかま したを</p>	<p>そのとき はるかま したを - そのときはるかま したを</p>
11	P. 59 第2小節 ソロ部	<p>ひとたち がいる</p>	<p>ひとたち がいる</p>
12. 戦い			
12	P. 60 第5小節	<p>mp へい やい い - -</p>	<p>(S.A.) (I.B.) mp へい やい い - -</p>
12	P. 63 第1小節～第2小節 歌詞	みちは なし	みちは ない

曲No	場所	誤	正
12	P. 63 第3小節	<p>(1回目) mp ハア (2回目) ハア</p>	<p>(1回目) (S.A.) mp ハア (2回目) (S.A.) ハア</p>
12	P. 65 第1小節	<p>mf エイ ヤイ エ</p>	<p>(S.A.) (T.B.) mf エイ ヤイ エ</p>
12	P. 65 第8小節 低音部の歌詞	<p>エイ ヤイ エ</p>	<p>エイ ヤイ-エ</p>
12	P. 68 第1小節 高音部	<p>エイ ヤイ-</p>	<p>(S.T./A.B.) エイ ヤイ-</p>
12	P. 69 第11小節 セリフ	(カネト) 「あぶないところだった」	(金次郎) 「あぶないところだった」
13. 命綱			
13	P. 72 第1小節 歌詞		<p>だ</p>
14. タヌキ			
14	P. 73 第11小節 上部	<p>そらにけた</p>	<p>そらにけた</p>

曲No	場所	誤	正
17. 食料を求めて			
17	P. 87 第1小節	 こえ	 るこえ
17	P. 89 第1小節 老婆のセリフ	鉄道が引けて助かる	鉄道が敷けて助かる
17	P. 90 カネトのセリフ	やっと水窪の町にたどり着いた私たちは	富山(とみやま)村から、やっと水窪の町にたどり着いた私たちは
18. 今日よりも明日			
18	P. 92 第5小節 低音部	 みち - は な - い	 みち - は な - い
19. 帰れるぞ！ 故郷へ			
19	P. 95 第7小節	 まされ -	 まされ -
19	P. 96 第2小節 ソロの歌詞	だいせつざんの みねの	たいせつざんの みねの
19	P. 96 第8小節 合唱の歌詞	だいせつざんの ふところ	たいせつざんの ふところ
19	P. 97 第4小節 合唱の低音部	 ふるさと - キンクシ - ベツ	 ふるさと - キンクシ - ベツ
21. 工事現場			
21	P. 102 第6小節 歌詞	 る(い)	次の注意文を追加してください 「( )は、A→B→Eと歌う時の歌詞」
23. 後悔			
23	P. 107 第8小節 ソロ	 お	 お
23	P. 108 第6小節 ソロ	 か えればよかったのか	 か えればよかったのか



曲No	場所	誤	正
23	P. 108 第8小節と第10小節 ソロの歌詞	だいせつざんの ふところ	たいせつざんの ふところ
23	P. 109 注意文	○このあと、「5. フクロウ」がもう一度入る。 ただし、女声のみ、男声パートは歌わない。	次の注意文を追加してください ○「24. 襲われる」の前に「21. 工事現場」が入る。ただし、A→B→Eの短縮バージョン。
24. 襲われる			
24	P. 111 第1小節～第2小節 歌詞（セリフ）	荒くれ4のセリフを追加	<p style="text-align: right;"><i>rit.</i> <span style="float: right;"><i>Allegretto</i></span></p>
25. アイヌの誇り			
25	P. 114 第2小節		
25	P. 117 第3小節		
26. 完成			
26	P. 118 第4小節の後 カネットのセリフ	・・・見事に開通させました。 <u>これで</u> 三河川合と天竜峡が繋がり・・・	・・・見事に開通させました。 <u>その5年後に</u> 三河川合と天竜峡が繋がり・・・
26	P. 118 第3小節		
26	P. 122 第6小節		
26	P. 122 第10小節	<p>(S.T. 子 / A B)</p>	<p>(S.T. 子 / A B)</p>

曲No	場所	誤	正
26	P. 126 第2小節		
26	P. 126 第5小節 歌詞	だいせつの みねと	たいせつの みねと
27. エピローグ～生命のコスモス～			
27	P. 131 第4小節		
27	P. 132 第4小節 パートコメント		
27	P. 133 第1小節 パートコメント		
27	P. 138 第8小節 パートコメント		

曲No	場所	誤	正
27	P. 139 第3小節 パートコメント		
台本			
台本	P. 140 上段34行目 (最後から16行目) 歌詞	Hum	Hu Hu Hu
台本	P. 142 上段50行目 (最後から4行目) 歌詞	日本一の測量師 めざして	日本一の測量士 めざして
台本	P. 142 下段12行目 カネトのセリフ	(難読漢字のふりがな)	釧網本線 (せんもうほんせん) 宗谷本線 (そうやほんせん)
台本	P. 143 下段35行目 歌詞	雪降る谷は <u>しんしんしんと</u>	雪降る谷は <u>しんしんと</u>
台本	P. 145 上段13行目 老婆のセリフ	鉄道が引けて助かる	鉄道が敷けて助かる
台本	P. 145 上段23行目 カネトのセリフ	やっと水窪の町にたどり着いた私たちは	<b>富山(とみやま)村から、</b> やっと水窪の町にたどり着いた私たちは
台本	P. 145 下段1行目	カネト「よーし、終わったぞ・・・」 の前に、セリフ追加	<b>カネト「水平2m50」</b> カネト「よーし、終わったぞ・・・」
台本	P. 146 下段 47行目～50行目 (最後から3行目) 歌詞・セリフ追加	今 (今) 今 (穴底へ) 今 (今) 今 (穴底へ) 今 今 今	今 (今) 今 (穴の底へ) 今 (今) 今 (穴の底へ) 今 今 今 <b>荒くれ「やっちまえ！」</b>
台本	P. 147 上段36行目 (最後から12行目) カネトのセリフ	・・・見事に開通させました。 <b>これで</b> 三河川合と天竜峡が繋がり・・・	・・・見事に開通させました。 <b>その5年後に</b> 三河川合と天竜峡が繋がり・・・